

鶴見岳・伽藍岳の火山活動に関する災害情報について (最終報)

令和4年7月27日
11時00分現在
大分県災害対策連絡室

1 火山名 鶴見岳・伽藍岳

2 噴火警報等の発表状況

7月 8日 5時10分 噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から
2（火口周辺規制）に引き上げ

7月27日11時00分 噴火警戒レベル2（火口周辺規制）から1（活火山で
あることに留意）に引下げ

3 県の災害対応状況

7月 8日 5時10分 大分県災害対策連絡室設置
大分県北部地区災害対策連絡室設置
大分県中部地区災害対策連絡室設置
大分県東部地区災害対策連絡室設置

7月27日11時00分 大分県北部地区災害対策連絡室解散
大分県中部地区災害対策連絡室解散
大分県東部地区災害対策連絡室解散
大分県災害対策連絡室解散

4 被害状況

- | | |
|-----------------|----------------|
| (1)人的被害 | なし |
| (2)建物被害 | なし |
| (3)道路被害（道路規制含む） | 県道1件 詳細は別紙のとおり |
| (4)河川被害 | なし |
| (5)土砂被害 | なし |
| (6)農林水産業被害 | なし |
| (7)文教施設被害 | なし |
| (8)ライフライン被害 | なし |
| (9)交通被害 | なし |
| (10)その他被害 | なし |

5 火山活動の状況

伽藍岳では、8日2時47分より山体を震源とする火山性地震が多発し、伽藍岳付近を震源とする火山性地震が92回発生しました。

伽藍岳付近を震源とする火山性地震は、9日以降発生しておらず、火山活動は低下しました。伽藍岳の火口周辺に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと考えられます。

6 防災上の警戒事項等

鶴見岳・伽藍岳の想定火口域内では、噴気、火山ガス等の噴出が見られますので、注意してください。

※これは速報であり、数値等は今後変わることがあります。

